

令和 8年度予算見積調書

課室名：医療整備課
担当名：医務・医療安全相談担当
内線：3542 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
S84	安心と安全の医療情報提供事業費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	医務事業費		
事業期間	平成19年度～	根拠法令	医療法				針路 分野施策	03 介護・医療体制の充実 0303 地域医療体制の充実	SDGsゴール 3 SDGsターゲット 3-8	3 3-8
1 事業概要 医療法に基づき、医療機能情報やかかりつけ医機能をインターネットで提供するとともに、医療安全相談窓口を設置して、患者本位の医療の提供と医療の安全の確保を図る。 ア 医療情報提供事業費 1,169千円 イ 医療安全支援センター事業費 342千円 ウ 患者さんのための3つの宣言事業費 1,526千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 医療情報提供事業費 1,169千円 (ア) 医療機能情報提供制度の定期報告等の実施 (イ) かかりつけ医機能報告制度の実施 イ 医療安全相談支援センター事業費 342千円 (ア) 医師相談の実施 ウ 患者さんのための3つの宣言事業費 1,526千円 (ア) 「患者さんのための3つの宣言」実践医療機関登録事業委託 (イ) 登録事業の普及啓発等 (2) 事業計画 ア 医療機能情報提供制度の実施 令和6年度～ 厚生労働省のシステムへ移管 かかりつけ医機能報告制度の実施 令和7年度～ 医療機能情報提供制度と同時に実施 イ 医療安全支援センターの設置 平成20年度～ 県庁(医療整備課)及び県13保健所に設置・運営 ウ 「患者さんのための3つの宣言」登録 平成17年度～ 令和6年度末現在 病院 97% (目標令和11年度末63.5%) 〃 診療所 57% (3) 事業効果 県民に医療機関に関する情報を提供するとともに、医療安全に関する相談を伺い、県民が適切に医療機関を選択できるようにする。 【活動指標(アウトプット)】医療情報ネット(アクセス数) 84,777件、医療安全相談件数 6,817件、 医師相談件数 5件、患者さんのための3つの宣言登録件数 2,993件 【成果指標(アウトカム)】県民が適切に医療機関を選択し、安全で患者本位の医療を安心して受けることができる。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)衛生費(細目)医療行政費 (細節)特別医療対策費 (積算内容)医療機能提供体制推進事業等										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.6人=15,200千円										

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
決定額	3,037						3,037	△13
前年額	3,050						3,050	

事業内訳書

事業名	安心と安全の医療情報提供事業費		
単位事業名	医療情報提供事業費	予算額	1,169千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,169	△13	
合計	1,169	△13	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	1,169	△13	医療機能情報定期報告、かかりつけ医機能報告依頼 郵送料
合計	1,169	△13	

単位事業名	医療安全支援センター事業費	予算額	342千円
-------	---------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	342	0	
合計	342	0	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	342	0	医師相談員報償費 12回分
合計	342	0	

単位事業名	患者さんのための3つの宣言事業費	予算額	1,526千円
-------	------------------	-----	---------

○歳入 (単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	1,526	0	
合計	1,526	0	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	39	0	宣言書印刷代
役務費	7	0	宣言書郵送料
委託料	1,480	0	「患者さんのための3つの宣言」実践医療機関登録事業委託
合計	1,526	0	